

ちょっとひと工夫で夏の生ごみを減量

可燃ごみに含まれる生ごみの量は約68%（組成分析より）。夏場は、例年水分を含んだ可燃ごみが増える傾向にあります。ごみの減量のためには、生ごみを減らすことが大切です。作り過ぎや食べ残しに気を付け、余分なごみを出さないようにしましょう。

ルールを守ってごみを減らそう！



平成22年度の海老名市のごみと資源、し尿を含めた処理全体の経費は約18億5千万円。その内、ごみ処理経費は約14億2千万円にのぼります。これは、市民1人1日あたりに換算すると、約440グラムの可燃ごみが出されていて、その処理経費に年間約11,100円がかかっていることとなります。ごみ焼却によるCO₂の削減や処理費用軽減のため、さらなるごみの減量が必要です。

生ごみはぎゅっとひとしぼり



生ごみの70%以上は水分です。ひとしぼりでごみの量を減らすことができ、臭いも抑えられます。

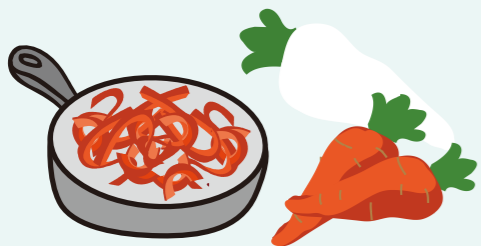
無駄な買い物をしない



冷蔵庫に使っていない野菜はありませんか？ムダ買いは生ごみの元。買い物前に冷蔵庫の中をチェック！

生ごみ減量
ワンポイント

エコロジークッキングに挑戦！



大根や人参の皮できんぴら、残り野菜のカレーなど。お財布にも環境にもやさしいおかずに変身！

堆肥を作ってみよう



生ごみから堆肥へリサイクル。市には、コンポストなど生ごみ処理機の設置補助金制度があります。詳しくはお問い合わせを。

▼警告シール



ちゃんと分別してルールを守って出そうね！

●ストップ！ルール違反！

市で収集・処理できないものを集積所に出すことはできません。昨年度、市内では1,171件の不法投棄が確認されました。このうち、1,092件はごみ集積所に出されたもの。不法投棄をなくし、分別を徹底するため、出し方が守られていない場合、ごみや資源に警告シール（写真）を貼っています。万が一、ご自分で出したごみや資源に警告シールが貼られていた場合、速やかに回収し、所定の方法で正しく収集日に出し直してください。

●事業系ごみは出さないで!!

事業系ごみは、家庭ごみの集積所には出せません。自らの責任で、必ず適正な処理をしてください。悪質な場合は、法律により罰せられます。処理方法の詳細は、資源対策課へお問い合わせください。

●出前講座やってます

ごみに関する出前講座に、講師を派遣しています。対象は市内の5人以上の団体で、費用は無料。「ごみの減量化」や「ごみと資源の分別」など、子どもから高齢者まで、対象にあわせて分かりやすく解説します。お気軽にご相談を！

